

委員会報告

米山奨学金委員会

大杉 能弘会員

10 月は「米山月間」と「経済と地域社会の発展月間」となっております。今年度地区目標額は、普通寄付額 5,000 円・特別寄付額 20,000 円となっております。ご理解をいただき、ご寄付のご協力よろしくお願い申し上げます。盧 聖煥委員長に代わりお願いさせていただきます。

本日の卓話

埼玉学園大学名誉教授 服藤 早苗様

「女性が輝く社会に思いこと・広岡浅子の生涯」

広岡浅子とは、幕末に豪商三井に生まれ、名門だが内情の苦しい両替商加島屋に嫁ぎ、維新の危機も度胸と才覚を以て乗り越えた実業家。渋沢栄一や津田梅子、大山陸軍卿夫人の捨松、メレル・ヴォーリズ夫妻とも親交を結び、後に、女子教育に関心と資金・人脈を注入し、日本女子大学創設に携わった。

父：三井高益（小石川三井家 6 代当主）

義兄：三井高喜（小石川三井家 7 代当主）

夫：広岡信五郎（第 8 代広岡久右衛門正饒の次男、尼崎紡績（後のユニチカ）初代社長）

長女：亀子

女婿：広岡恵三（加島銀行頭取、大同生命第 2 代社長）子爵・一柳末徳の次男。

義弟：第 9 代広岡久右衛門正秋（加島銀行初代頭取、大同生命初代社長）

1849 年 京都・小石川 三井家 4 女として生まれる

1865 年 広岡信五郎に嫁ぐ

1884 年 広炭商店を開業（夫が社長）

1888 年 加島銀行を設立（義弟 広岡正秋初代頭取）

1895 年 潤野炭鉱の再開発に取り組む

1896 年 梅花女学校校長 成瀬仁蔵と出会い、女子大学の設立に力を貸す

1899 年 広岡正秋が真宗生命の代表取締役役に就任翌年、朝日保険に改称

1901 年 東京目白に日本女子大学が開校

1902 年 朝日・護国・北海の生命保険が合併し大同生命保険が誕生（広岡正秋が初代社長）

1904 年 夫 信五郎死去 社業は娘婿 恵三

1909 年 乳癌が見つかり、大手術

1919 年 1 月 14 日 東京で死去 71 歳

★NHK 朝の連続小説「あさが来た」の原作者

服藤早苗（ふくとう さなえ）先生

1971 年 横浜国立大学教育学部卒業、その後小学校教師を経て、東京教育大学文学部卒業、お茶の水女子大学大学院修士課程修了、東京都立大学大学院博士課程単位取得、1991 年 文学博士（東京都立大学）、第 6 回「女性史青山なを賞」受賞。現在 埼玉学園大学教授 人間学部長（日本史・女性史・女性学）



服藤 早苗先生
卓話ありがとうございます
いつも

ニコニコ報告

切通 勇次 服藤先生卓話よろしくお願いします
今村 勲 服藤先生卓話ありがとうございます
磯 利昭 本日もよろしくお願い致します 服藤先生卓話楽しみにしております
大杉 能弘 服藤先生本日は卓話ありがとうございます
小林 忠 服藤早苗様卓話よろしくお願いします
須田 清 服藤先生ようこそおいで下さいました 感謝します
須田 清 ノーベル賞 山梨県、埼玉県出身者おめでとう
延島 三男 服藤先生卓話楽しみです
藤原 忠雄 服藤先生今日卓話よろしくお願いします 夜間例会欠席申し訳ありません
増田 徹 服藤様本日はよろしくお願いします
森田 康之 服藤先生卓話を楽しみにしています
山口久仁幸 服藤早苗先生今日はありがとうございます

会員 22 名	出席 11 名	出席率 65%	12 口	16,000 円	累計 337,000 円
---------	---------	---------	------	----------	--------------

◎会長 切通 勇次 ◎副会長 大杉能弘 ◎幹事 今村 勲 ◎SAA 森川 昌紀 ◎広報委員長 田中 一任
例会会場 東京信用金庫 蔵支店内 川口市芝新町 9-10 例会日 毎週水曜日 点鐘：12：30
事務所 川口市芝 2-4-25 Tel：048-423-0443 Fax：048-261-9756
E-Mail kawaguchi-nrc@bloom.ocn.ne.jp U R L kawaguchinrc.jp/

